



衆議院議員あべともこ
プロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）
当選 7 回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともここどもクリ
ニック（湘南台）理事長
現在、厚労委員会・原子力問題調
査特別委員会筆頭理事



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこと共に歩む会後
援会入会のご案内及びボラ
ンティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依
存しないあべともこの活動
は、後援会の年会費やカンパ
によって支えられています。
あべともこの活動にご支援頂
ける方は、お気軽に事務所
にお問い合わせください。

立憲民主党神奈川県連

〒231-0012

横浜市中区相生町 4-69-4F

TEL 045-228-8591

FAX 045-228-8592

臨時国会閉会。来年は水道・漁業・入管法改悪トリオの打破へ

◆審議形骸化を進行させた入管法

臨時国会が閉幕。入管法案ほど審議を形骸化させた法案はありませんでした。人手不足解消に外国人材は必要かもしれないませんが、就労目的の外国人を日本人と同じ人権を持った「人」として受け入れる施策が欠如した法案だったばかりではなく、どのような職種で何人受け入れるのかという最低限の答弁すらないまま成立。また、今ある技能実習生の過酷な労働環境について、法務省は嘘もついていました。失踪する実習生が昨年は7千人以上いたという資料で、調査した3千人のうち87%は「より高い賃金」を求めていたと記載。ところが、実際は67%が最低賃金未満、1割が過労死ライン以上の残業を強いられて生きるために逃げていたのです。また家族の同伴は認めないのも人権無視です。

◆水道法改悪には自治で対処を！

自治体が所有権を持ったまま、運営権を、外資系企業を含めた民間に売る改悪水道法が参院から衆院に戻り、12月6日に成立しました。参議院の審議では、フランスの水メジャー、ヴェオリア社日本法人から内閣府に出向者がいたことや、菅官房長官の補佐官がフランス出張でヴェオリア副社長と食事し、別の水メジャー、スエズ社から移動の車を提供してもらった利益相反が起きていたことが暴露されました。民営化は誰が望んでいたのかが明らかです。不幸中の幸いは、今、水道を運営している自治体がしっかりしていれば民営化は避けられること。命の水は自治体で！水需要減少、施設の老朽化など山積みの課題に自治体は自ら取り組もうとしています。

◆70年ぶり漁業法改正にも熟議なし

水道法と並び食の安全保障を脅かす改悪の一つが、漁業者や漁協に代わり企業参入を可能とする漁業法改正です。

安倍政権下お得意の民営化ですが、経済財政諮問会議や規制改革会議など総理のお友だち委員が推進した法案を国会に提出、与党と官邸が一体となり、国会をないがしろにして進めるものです。この構造はモリカケ問題や働き方改悪で露呈、自治体ごとに出てきた主要穀物のタネを守る種子法廃止からカジノ解禁のIR実施法まで、海外企業を利し、食の安全や国民生活を脅かしかけない法案となつて次々と提出され、熟議がないまま成立しました。国会は国民に負託された力を取り戻し、この構図を打破しなければなりません。